

令和6年度 学校評価 保護者アンケート結果

評定……1：まったくあてはまらない 2：あまりあてはまらない 3：ややあてはまる 4：よくあてはまる

項目	評 価 観 点	評 価 対 象	評 定 (%)			
			1	2	3	4
教育活動について	1 学校は楽しい授業、分かる授業のために工夫をしていると思う。 努力目標：「関わりながら 学びを深める子」	・授業づくり ・専科指導体制 等	0	10	59	31
	2 学校は、子供が自律心や思いやりをもった行動ができるよう、指導を工夫していると思う。 努力目標：「思いやりをもって 友達と関わる子」	・学級づくり ・道徳教育 ・学校行事 等	0	10	59	31
	3 学校は、子供が体力づくりや健康に関心をもって努力するよう、指導を工夫していると思う。 努力目標：「自分の体を大切にし 運動を続ける子」	・体育の時間 ・体育集会（マラソン記録会） ・体育的行事（運動会） 等	0	4	53	43
	4 家庭学習の習慣や、基本的生活習慣の確立に対する学校の取組は有効であると思う。	・早起き・早寝・朝ごはんカード ・家庭学習 等	4	21	50	25
	5 学校は、命を大切にする心や社会ルールを守る態度を育てる指導を工夫していると思う。	・道徳教育 ・交通安全教室 ・あいさつ運動 等	0	7	57	36
	6 学校は、いじめの防止・早期発見・早期対応に努めていると思う。	・日常的な観察 ・教育相談 ・いじめ防止基本方針 等	1	23	54	22
家庭・地域との連携について	7 学校は、子供について気軽に話したり相談したりできる体制であると思う。	・学校、学級担任等への連絡や相談 ・スクールカウンセラー	0	14	50	36
	8 学校から出される文書などは、子供の様子や学校の教育方針を知るために有効であると思う。	・学校・学級便り ・保健室だより 等	0	13	45	42
	9 PTA活動は、保護者と職員との連携により適切に行われていると思う。	・学年PTA（親子レク） ・PTA諸活動	0	13	61	26
家庭生活について	10 お子さんは、早起き、早寝、朝ごはんなど、規則正しい生活をしている。		4	17	47	32
	11 お子さんは、決められた時間（学年×10分）、家庭学習をしている。		13	23	42	22
	12 お子さんは、テレビやゲーム、インターネットなどは時間を決めて使っている。		3	30	46	21

【教育活動に関する提言】 ※アンケートの記述より抜粋。（・保護者記述 →学校回答）

◎教育活動全般

- ・いつもお世話になっております。担任の先生にはほんとにいつも迷惑をかけてしまってると思います。なにかトラブルがあった時や子どもが悩んだ時は、子どもと一対一で話す時間を作ってくれて、その中で子供たち本人に考えさせながら解決に近づけさせてくれて、ほんとにいつも感謝しています。これからも手のかかる娘ですが、よろしくお願いします。
- ・これからも校外学習など、地域の強みを生かした様々な学習機会をつくってほしいと思います。
- ・ノー宿題DAYとても良いと思います。土日に宿題を多く出しがちですが、宿題がない事で親も子も気持ち的に余裕が出来てストレス減。毎週でも良い。
- ・いつも丁寧に指導してくださりありがとうございます。毎日楽しんで学校に通えているのも、先生方のおかげです。残りわずかですが、卒業を迎えるまで、諸先生方に見守っていただけたら幸いです。
- ・学校内でちょっとしたトラブルがあると、担任の先生が連絡帳にその出来事等に加えて、今後の指導方法も書いてくれるのでこちらとしても安心でき、信頼しております。

◎言葉遣いについて

- ・子供たちに対し「うっせえ」など、言葉遣いが悪いと親の間でも子どもの間でも話されていることがありました。子供を教育するうえでそういう言葉遣いは良くないと思います。

→教職員が児童を指導する際には、不適切な言動がないように、今一度、教職員間で確認し、改善に努めたいと思います。

◎学習指導について

- ・子供の様子を見ていると、しっかり理解できていなくても、テストやプリントで丸をもらえればそれでいいという感じを受けます。先に進む前に確認し学習を深めて欲しい。
- ・体育での跳び箱の授業の話です。子供が「頭はね跳び」のやり方をタブレットでみて、補助なしでやったようなのですが、自分も小学校の時、教わりましたが、その時の先生から「サポート付きでないと首のケガや背中強打で呼吸困難になったりするからやってはいけない」と言われていました。今の教育は、タブレットをみて、補助なしでやっても大丈夫なことになっているのでしょうか。重大なケガにつながるのではと心配になりました。
- 学習の定着には、個人差がありますので、今後も個別指導、安全面に配慮した指導を継続していきます。また、体育の授業においては、技の発表会とはいえ、種目によっては教師の補助が必要となりますので、学校事故の未然防止のために再度、教職員間で確認したいと思います。

◎親子レクについて

- ・親子レクについて今一度検討してもらいたい。先生方の働き方改革の中で時間を見つけて電話連絡を繰り返したり土日に企画するもの気が引けます。また保護者の中にも絶対にやりたい！！と言う人も少なく、やってもやらなくてもどちらでも、と言う保護者が多数の中でアンケート作成、集計、会計管理、準備、実行する労力を考えると見合わない気がします。
- 親子レクは、PTA会員同士の親睦を深めることをねらいとして実施していますが、今後のPTA役員会において話題にし、最終役員会までに具体化して、来年度の総会で提案するという流れで進めたいと考えています。

◎宿題について

- ・ノー宿題デーが多いと思います。宿題が少なすぎてビックリする。ノー宿題デーの必要性を感じない。
- ・ノー宿題デーとは？普段からしっかり宿題が出ていて子供たちの家庭学習が身についているのなら月に1度くらい良いと思います。しかし、そうでない場合はそのシステムはどうなのでしょう。なぜノー宿題デーというものが急に導入されたのかわからないのでなんとも言えないのですが子供たちは喜んでいますが、保護者間では評判悪いです。子供たちの学習習慣が定着するように考えてほしいです。
- ・プリントやドリルなどの宿題はこなしますが、家庭学習へ取り組むことはほとんどありません。その他学校全体としての活動は評価していますが、それらが子供たちに反映されているかと考えると少し物足りなさを感じます。学年担任には個人を重視した上で、指導や助言を行ってほしいと考えます。
- 今月の学校便りにも再掲載している、『本校における「NO宿題デー」期待する効果等について』の趣旨をご理解いただき、ご協力をよろしくお願いいたします。

◎学力について

- ・子供たちの学力が低いのが気になります。タブレット導入はいいことだと思いますが様々な授業で使用するにあたり先生より子供たちの方が操作し慣れていることによるトラブルも耳にします。保護者からのクレームにも対応しなければならぬご苦労もあると思いますが、先生方ももっと操作や出来ることに関して勉強が必要だと思います。
- 学力向上に向けて、小中連携による実態把握、校内研究による本校が目指す子供像に向けた授業研究、学習規律の徹底、ICT機器の積極的な活用などの取組をしています。今後も本校の子供たちの学力向上のために様々な角度から研修を深めていきたいと思います。